

韓国大学生日本語ディベート大会 バロットシート (Ballot Sheet)

2014年 月 日 ()

試合: 第1・第2・準決勝・決勝 部屋: _____ 号室

肯定側: _____ 大学 否定側: _____ 大学

「5点」非常に優れている 「4点」優れている 「3点」普通 「2点」改善の必要がややある 「1点」改善の必要がかなりある

※「質問への応答」の評価項目は、相手の質疑が終わってから記入してください。

※否定側立論の前には準備時間がありません。「否定側質疑」と「肯定側の質問への応答」の採点は、ご注意ください。

肯定側	否定側	立論/応答	
①点数	③点数	項目	
/5	/5	スピーチ全般	原稿ばかり見るのではなく、審判を意識しながら、正しい発音・アクセント・声量・速度・間の置き方・強調など、聞き取りやすい日本語でスピーチできているか
/5	/5	議論の構成	ナンバリング、ラベリング、主張と根拠、証拠資料の引用の仕方、メリット/デメリットの3要素など、わかりやすい構成になっているか
/5	/5	質問への応答	質疑に噛み合った応答、質疑に対するすみやかな応答、適当な応答の長さ、逆に質問したりしていないか
/15	/15		

質疑

④点数	②点数	項目	
/5	/5	スピーチ全般	正しい発音・アクセント・声量・速度など、聞き取りやすい日本語で、わかりやすい表現を使いながら、質疑ができているか
/5	/5	質問の仕方	意見を述べたりせず、質疑ができているか。また、礼儀正しい態度で質疑ができているか
/5	/5	質問の質	相手の立論の弱点(論理の飛躍、主張とデータのつながり、証拠不足など)をついた効果的な質問ができているか
/15	/15		

第1反駁

⑥点数	⑤点数	項目	
/5	/5	スピーチ全般	原稿ばかりを見るのではなく、審判を意識しながら、正しい発音・アクセント・声量・速度など、聞き取りやすくわかりやすい表現を使いながら、反論ができているか
/5	/5	議論の構成	サインポスティング、ナンバリング、ラベリング、主張と根拠、証拠資料の引用の仕方が正しくなされ、わかりやすいスピーチスタイルになっているか
/5	/5	議論の内容	根拠/証拠をついたりしながら、論理的な反駁ができているか。議論全体にバランス良く反駁できていたか。議論の優位性をしめしたり、要点を説明できているか
/15	/15		

第2反駁

⑧点数	⑦点数	項目	
/5	/5	スピーチ全般	原稿ばかりを見るのではなく、審判を意識しながら、正しい発音・アクセント・声量・速度など、聞き取りやすくわかりやすい表現を使いながら、反論ができているか
/5	/5	議論の構成	サインポスティング、ナンバリング、ラベリング、主張と根拠、証拠資料の引用の仕方が正しくなされ、わかりやすいスピーチスタイルになっているか
/5	/5	議論の内容	根拠/証拠をついたりしながら、論理的な反駁ができているか。議論全体にバランス良く反駁できていたか。議論の優位性をしめしたり、要点を説明できているか
/15	/15		

判定理由及びコメント

メリット1:

内因性(現状維持での問題点)

解決性(プランにより、問題が解決)

重要性(発生するメリットの重要度<質×量>)

メリット2:

内因性(現状維持での問題点)

解決性(プランにより、問題が解決)

重要性(発生するメリットの重要度<質×量>)

デメリット1:

固有性(現状維持では問題(=デメリット)は存在しない)

発生過程(プランにより、問題(=デメリット)が発生する)

深刻性(発生するデメリットの深刻度<質×量>)

デメリット2:

固有性(現状維持では問題(=デメリット)は存在しない)

発生過程(プランにより、問題(=デメリット)が発生する)

深刻性(発生するデメリットの深刻度<質×量>)

コメント:

判定: 肯定/否定側 _____ チームを勝ちとする。
(一方に○)

審査者 _____